

鹿児島県奄美地方における大雨による被害状況等について

※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※ 下線部は、平成22年10月21日(16時00分現在)からの変更箇所

平成22年10月22日
16時30分現在
内閣府

1. 大雨の状況(気象庁情報:10月22日12:00現在)

(1)大雨の概況

前線が奄美地方に停滞し、この前線に向かって南から湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定となった。

この影響で奄美地方では1時間に120ミリ以上の猛烈な雨となった所があり、奄美市名瀬では18日21時の降り始めからの降水量が700ミリを超えている。

(2)鹿児島県奄美地方の大雨の状況(速報値)

(18日21時から22日12時まで *印は観測史上1位を更新した地点)

<主な1時間降水量>

鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋(コニヤ)	89.5ミリ	20日13時05分まで
鹿児島県奄美市名瀬(ナセ)	78.5ミリ	20日16時41分まで

<主な24時間降水量>

鹿児島県奄美市名瀬(ナセ)	648.0ミリ	20日23時20分まで *
鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋(コニヤ)	291.5ミリ	20日21時00分まで

<18日21時から22日12時までの総降水量>

鹿児島県奄美市名瀬(ナセ)	763.0ミリ
鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋(コニヤ)	380.0ミリ

(3)今後の見通し

沖縄地方にある前線は、23日にかけて奄美地方まで北上する見込み。このため奄美地方では、22日夕方から夜のはじめにかけて1時間30ミリの激しい雨が降るおそれ。

22日12時から23日12時までの24時間に予想される降水量は奄美地方の多いところで100ミリの見込み。

引き続き、土砂災害に厳重に警戒。

2. 人的・住家被害の状況(消防庁調べ:10月22日 14:00現在)

都道府県名	人的被害(人)				建物被害(棟)				
	死者	行方不明者	負傷者 (重傷) (軽傷)		全壊	半壊	一部破損	浸水 (床上) (床下)	
鹿児島県	<u>3</u>	<u>0</u>		<u>2</u>	2			<u>155</u>	<u>166</u>
計	<u>3</u>	<u>0</u>		<u>2</u>	2			<u>155</u>	<u>166</u>

【主な人的被害】

- ・鹿児島県 奄美市において、グループホームわだつみ苑において入所者2名死亡
- ・鹿児島県 龍郷町において、倒壊した家屋の下敷きとなり女性1名死亡

3. 避難の状況

(1) 避難指示(消防庁調べ:10月22日 14:00現在)

都道府県名	市町村	世帯	人数	発令日時	解除
鹿児島県	龍郷町	2	5	10/20 5:30	
		270	673	10/20 23:30	
	天城町	1	3	10/21 9:30	
計		273	681		

(2) 避難勧告(消防庁調べ:10月22日 14:00現在)

都道府県名	市町村	世帯	人数	勧告	解除
鹿児島県	奄美市	8	24	10/20 10:40	
		837	1,606	10/20 11:50	
	宇検村	62	117	10/20 14:15	10/21 7:00
	大和村	10	20	10/20 12:45	
		136	301	10/20 12:45	
		18	30	10/20 14:45	
		5	10	10/20 15:10	
	徳之島町	7	17	10/21 11:30	
計		1,083	2,125		

(3) 児童生徒などが待機している学校(文部科学省調べ:10月22日11時00分現在) 住用小学校(11名)、住用中学校(7名)

4. その他被害の状況

(1) 土砂災害(国土交通省調べ:10月22日 13:00現在)

・鹿児島県の5市町村で13件の土砂災害を確認

都道府県名	土石流等	地すべり	がけ崩れ	市町村数	市町村名
鹿児島県	3	1	9	5	奄美市、龍郷町、大和村、瀬戸内町、徳之島町
計	3	1	9	5	

○土砂災害警戒情報の発表状況(国土交通省調べ:10月22日 13:00現在)

鹿児島県7市町村、沖縄県1市(地域) 計8市町村(地域)

(2) ライフライン

○停電戸数(経済産業省調べ:10月22日 12:00現在)

区分	管内	延べ停電戸数	備考
電気	九州電力	約20,000戸	現在約2,400戸が停電 (鹿児島県奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町)

○都市ガスの供給停止戸数(経済産業省調べ:10月22日 14:00現在)

現時点で被害がないことを確認済み

○断水戸数(厚生労働省調べ:10月22日 8:30現在)

区分	管内	総断水戸数	現在断水戸数	備考
水道	鹿児島県奄美市	調査中	調査中	
	鹿児島県大和村	796戸	65戸	
	鹿児島県伊仙町	254戸	254戸	

○通信関係の状況(総務省調べ:10月22日 12:00現在)

区分	事業者	被害状況等
固定電話	NTT西日本	○アナログ電話 6,351回線、ISDN360回線、ADSL1,600回線、専用線9回線が不通
	NTTコミュニケーションズ	○専用線 53回線が不通
	KDDI	○専用線5回線が不通
携帯電話	NTTドコモ	○基地局 38局が停波中
	KDDI(au)	○基地局 25局が停波中
	ソフトバンクモバイル	○基地局 10局が停波中

○放送関係の状況(総務省調べ:10月22日 12:00現在)

- ・奄美大島内のアナログテレビジョン放送中継局4箇所(NHK、南日本放送、鹿児島テレビ放送、鹿児島放送、鹿児島読賣テレビ)が停波中。
- ・奄美大島内のデジタルテレビジョン放送中継局1箇所(南日本放送、鹿児島テレビ放送、鹿児島放送、鹿児島読賣テレビ)が停波中。

(3)道路(国土交通省調べ:10月22日 12:30現在)

・通行止め箇所

区分	累計	現在	備考
高速自動車国道	0	0	
直轄国道	0	0	
都道府県管理国道	11	9	
都道府県道	23	11	被災状況について十分な調査ができていない
有料道路	0	0	

(4)文教施設等(文部科学省調べ:10月22日 11:00現在)

区分	被災箇所数
公立学校施設	13
社会教育・体育、文化施設等	3
計	16

(5) 農林水産関係

・調査中。10月22日12時までに把握できているものは以下のとおり。

○農地・農業用施設関係

徳之島 農地4箇所、農業用施設23箇所

○林野関係

奄美大島(龍郷町)林地荒廃2箇所、83百万円

(6) 社会福祉施設等(厚生労働省調べ:10月22日 11:00現在)

区分	被災施設数
社会福祉施設	8

(7) その他(国土交通省調べ:10月22日 13:00現在)

・空港関係 空港施設等被害なし(国土交通省調べ:10月22日 13:00現在)

※航空会社によってはNTT回線不通によりシステムが停止し欠航等が発生している状況。JAC・RAC・スカイマークは通常運航を再開、JAL、JEXは引き続き欠航予定

・港湾施設 被害情報なし(国土交通省調べ:10月22日 13:00現在)

・下水道施設 現在のところ被害情報なし(国土交通省調べ:10月22日 13:00現在)

・公園施設 現在のところ被害情報なし(国土交通省調べ:10月22日 13:00現在)

5. 政府の主な対応

(1) 災害救助法の適用

○災害救助法の適用

・鹿児島県は奄美市及び大島郡龍郷町に災害救助法を適用(適用日:10月20日)

(2) 自衛隊の災害派遣

〔派遣規模〕 人員 約150名(延べ290名)
車両 約40両(延べ80両)
航空機 4機(延べ11機)

○鹿児島県

・10月21日 鹿児島県知事から災害派遣要請(8:30)

奄美大島において行方不明者の捜索救助、孤立地域に対する住民の救助及び生活支援物資の輸送並びに関係行政機関等の人員輸送を実施

〔派遣規模〕 人員 約140名
車両 約30両
航空機 7機

(3) 広域応援

①警察関係

・沖縄県警察の航空隊ヘリを、鹿児島県奄美大島に派遣し、被害情報収集、警察庁等へのヘリテレ映像送信を実施(10月22日)

・管区機動隊5人が民間船舶を利用し、孤立集落の奄美市住用町地区に入り、被害状況等の確認を実施(10月22日)

(4)各府省庁の対応

①内閣府の対応

- ・ 情報連絡室を設置(10月20日 13:20)
- ・ 情報対策室へ改組(10月20日 19:30)
- ・ 関係省庁災害対策会議を松本防災担当大臣出席の下開催し、政府・鹿児島県・被災自治体が一体となって、災害応急対策に万全を期するため、以下の事項を確認した。
 - 1 更なる被害の拡大の防止に万全を期すること
 - 2 孤立者の安全確保及び救出に全力をあげるとともに、避難先の安全と安心についても十分確保すること
 - 3 現地調査を含め、引き続き早急な被害状況の把握を行い、関係機関の情報共有を図ること
 - 4 電力・通信回線等ライフラインの早期復旧を図ること
 - 5 鹿児島県や関係市町村と連携し、応急対策・復旧対策等につき、政府一丸となった対応を行うこと

②警察庁の対応

- ・情報収集・連絡体制を強化

③消防庁の対応

- ・情報収集体制を強化(10月20日 13:00)

④防衛省の対応

- ・防衛省災害対策連絡室を設置(10月21日 8:30)

⑤海上保安庁の対応

- ・ 10月22日までに巡視船艇延べ13隻、航空機延べ6機、潜水土延べ4名、機動救難士延べ5名、機動情報通信隊等延べ13名にて被害状況調査及び捜索隊搬送作業、避難誘導作業などを実施
- ・ 奄美保安部から、消防にゴムボート1隻、警察に救命胴衣50着を貸出

⑥金融庁の対応

鹿児島県の関係金融機関等に対し、日本銀行と財務省九州財務局の連名で「10月20日の大雨にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被害者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずることを要請した(10月21日)。

⑥総務省の対応

- ・情報収集体制を整備(10月20日20時00分)
- ・災害救助法の適用を受けた鹿児島県奄美市及び大島郡龍郷町の無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施(10月21日)

⑦財務省の対応

- ・ 鹿児島県及び奄美関係各市町村に対し、無償で使用可能な国有財産リストを情報提供(10月21日)

⑧文部科学省の対応

- ・ 災害情報連絡室を設置(10月20日19時00分)

⑨厚生労働省の対応

- ・ 災害情報連絡室を設置(10月20日19時00分)
- ・ 避難所の生活環境の整備等について次の事項を鹿児島県に通知(10月20日)
 - 避難所について、仮設トイレ、暑さ寒さ対策、被災者に対するプライバシーの確保など、生活環境の改善対策を講じるとともに、高齢者、障害者等の災害時要援護者のニーズを把握し、必要な対応を行うこと。
 - 食品の給与について、メニューの多様化、適温食の提供、栄養バランスの確保、高齢者や病弱者に対する配慮等を必要に応じて行うこと等。

⑩農林水産省の対応

- ・ 災害情報連絡室を設置(10月20日19時00分)
- ・ 災害救助法の適用を受け、株式会社日本政策金融公庫、農林中央金庫等に対し、被害農林漁業者等に対する資金の円滑な融通、既貸付金の償還猶予等が図られるよう通知(10月21日)
- ・ 林野庁から鹿児島県に対して、山地災害についての適切な応急対策と迅速な被害報告の徹底等について、文書により通知(10月21日)
- ・ 水産庁から鹿児島県に対して、漁港施設等に被害が発生した場合における適切な応急対策と迅速な被害報告について、文書により通知(10月22日)

⑪国土交通省の対応

- ・ 国土交通本省注意体制(梅雨前線による大雨により体制継続)
- ・ 緊急災害対策派遣隊(TEG-FORCE)情報通信班延べ8人被災状況調査班2人を派遣。(10月22日現在)
- ・ 情報収集車1台、Ku-sat1台、ヘリコプター画像可搬受信装置1台が出動(10月22日現在)

⑫気象庁の対応

- ・ 気象庁本庁警戒体制(10月20日15:30)
- ・ 関係機関に対する気象解説及び災害時気象支援資料の提供を各地気象台より適宜実施

⑬国土地理院の対応

- ・ 奄美大島の地形図を電子データで関係機関に提供(10月21日)

⑭環境省の対応

- ・ 情報収集・連絡体制の整備(10月20日20:17)

6. その他の機関の対応

(1)放送関係

事業者	対応状況
-----	------

日本放送協会	○災害救助法が適用された市町村の区域内において、半壊・半焼又は、床上浸水以上の程度の被害を受けた建物に受信機を設置し、締結されている放送受信契約について、10月及び11月の受信料の免除を実施。
WOWOW	○災害救助法の適用を受けた市町村の加入者等に対する被災に関する問い合わせ専用フリーダイヤルを設置。
スカパーJSAT	○災害救助法の適用を受けた市町村の加入者等からの問い合わせ専用フリーダイヤルを設置し、10月分の視聴料金等を免除する措置を実施。

(2)救護関係

- ・医療救護班を派遣